

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	26週	25週	第26週		第25週		第26週		第25週		第26週		第25週		第26週		第25週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	12	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	37	60	3	0	9	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	104	161	15	0	13	0	9	0	7	0	0	0	2	0	6	0	4	0
感染性胃腸炎	197	251	40	12	46	36	40	4	37	6	0	6	0	26	0	2	9	4
水痘	35	13	11	16	4	3	7	1	2	0	4	15	2	0	0	0	0	3
手足口病	417	239	61	16	35	12	53	4	30	1	0	12	0	11	8	0	5	0
伝染性紅斑	59	54	25	6	17	8	23	3	15	5	0	2	0	1	2	1	2	2
突発性発疹	37	24	4	1	2	0	2	0	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0
ヘルパンギーナ	54	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	11	5	2	3	1	2	0	1	0	0	2	2	1	1	0	0	0	1
RSウイルス感染症	36	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	8	7	1	0	0	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

県中地域の状況	
流行中	現在、水痘・伝染性紅斑・手足口病の流行が見られています。 また、県中管内の医療機関から百日咳の報告が多数ありました。特に小中学校での流行が見られています。
小流行中	現在、咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎の小流行が続いています。

<百日咳の症状>

コンコンと連続して咳き込んだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて、急いで息を吸うような特有のせき発作が特徴で、長期に症状が続きます。百日咳は年間を通じて、発症する病気ですが、春から夏にかけて特に多くみられます。百日咳は学校保健安全法施行規則で第2類の感染症に分類されています。

<百日咳の原因>

百日咳菌です。飛沫感染や接触感染で感染が拡大します。感染してから1~7日で咳が出始め、症状は4週間程度続きます。抗菌療法を行えば5日程度で感染力は低下します。

<登園(登校)の基準> 百日咳特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで出席停止となります。



県中管内で流行している百日咳について、今回はご紹介します。



<予防>

乳幼児期に百日咳を含む混合ワクチンを行います。生後3~90か月にDPTワクチン、あるいはDPT+IPV(不活化ポリオワクチン)4種混合ワクチンを4回接種します。咳が出ている場合は、マスクを着用するとともに普段から手洗いの実施を心がけましょう。

